



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 東亜合成株式会社

コード番号 4045 URL <http://www.toagosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 太

問合せ先責任者 (役職名) IR広報室長

(氏名) 芹田 泰三

TEL 03-3597-7215

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	111,701	2.4	11,104	7.2	11,644	8.9	7,470	12.4
24年12月期第3四半期	109,052	△5.7	10,363	△26.8	10,696	△25.1	6,645	△40.2

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 11,358百万円 (68.1%) 24年12月期第3四半期 6,755百万円 (△37.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	28.34	—
24年12月期第3四半期	25.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	188,907	144,754	74.3
24年12月期	181,451	136,240	72.8

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 140,446百万円 24年12月期 132,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年12月期	—	5.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	1.2	15,000	2.9	15,600	2.3	10,000	3.1	37.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 鶴見曹達株式会社
詳細は、(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	263,992,598 株	24年12月期	263,992,598 株
25年12月期3Q	458,131 株	24年12月期	368,033 株
25年12月期3Q	263,588,339 株	24年12月期3Q	263,658,265 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想には、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、上記数値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(ア) 当第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間（平成25年1月1日から平成25年9月30日まで）における当社グループの業績は、売上高は1,117億1百万円（前年同期比2.4%増収）、営業利益は111億4百万円（前年同期比7.2%増益）、経常利益は116億4千4百万円（前年同期比8.9%増益）、四半期純利益は74億7千万円（前年同期比12.4%増益）となりました。

(イ) セグメント別の業績

①基礎化学品事業

苛性ソーダおよび無機塩化物、ならびに工業用ガスは、全般的な需要の低迷を受けて販売数量が減少し、低調に推移しました。無機高純度品は、半導体向けを中心とした輸出が好調だったものの、国内需要は低迷し、前年同期並みで推移しました。硫酸は、期初の需要が低迷したものの、通期としては全般的に回復基調にあり、前年同期並みで推移しました。これらの結果、当セグメントの売上高は338億8千万円（前年同期比4.3%減収）となりました。

営業利益は、苛性ソーダおよび無機塩化物の販売数量が減少したことに加え、電力をはじめとする原燃料価格が上昇し、28億3千5百万円（前年同期比17.4%減益）となりました。

②アクリル製品事業

アクリル酸およびアクリル酸エステル、ならびにアクリル系ポリマーは、国内向けの販売数量が増加し、堅調に推移しました。高分子凝集剤および光硬化型樹脂は、全般的な需要の低迷を受けて販売数量が減少し、低調に推移しました。これらの結果、当セグメントの売上高は434億6千2百万円（前年同期比9.6%増収）となりました。

営業利益は、アクリル酸エステル、アクリル系ポリマーの販売数量が増加したことに加え、製品価格の是正に努めたことにより収益が改善し、48億5千8百万円（前年同期比25.8%増益）となりました。

③機能製品事業

接着剤は、一般用の瞬間接着剤の需要が底堅く推移するとともに、工業用も携帯端末向けを中心とした機能性接着剤の需要が伸長し、好調に推移しました。建築・土木製品は、建築補修材、地盤改良剤ともに堅調に推移しました。無機機能材料は、銀系無機抗菌剤の販売数量が増加し、好調に推移しました。エレクトロニクス材料は、全般的に販売数量が低迷し、低調に推移しました。これらの結果、当セグメントの売上高は125億2百万円（前年同期比2.7%増収）となりました。

営業利益は、機能性接着剤、銀系無機抗菌剤の販売数量が増加したこと等により、24億8千6百万円（前年同期比11.8%増益）となりました。

④樹脂加工製品事業

管工機材製品は、需要が全般的に回復し、堅調に推移しました。ライフサポート製品は、競争激化と需要低迷により販売数量が減少し、低調に推移しました。エラストマーコンパウンドは、食品向けを中心に販売数量が伸び悩み、低調に推移しました。これらの結果、当セグメントの売上高は193億円（前年同期比1.2%減収）となりました。

営業利益は、不採算品の見直しやコスト削減等の合理化に努めましたが、原材料価格の上昇に伴う販売価格の改定が遅れたことにより、7億5千1百万円（前年同期比10.5%減益）となりました。

⑤その他の事業

新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業などにより構成される当セグメントは、売上高は25億5千5百万円（前年同期比11.5%増収）、営業利益は8千7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

総資産合計は、手元流動性の上昇による「有価証券」の増加に加え、株式市況の回復により「投資有価証券」が増加しましたため、前連結会計年度末に比べ74億5千5百万円、4.1%増加し、1,889億7百万円となりました。

負債合計は、法人税等の納付により「未払法人税等」が減少しましたため、前連結会計年度末に比べ10億5千7百万円、2.3%減少し、441億5千3百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益の計上により「利益剰余金」が増加しましたため、前連結会計年度末に比べ85億1千3百万円、6.2%増加し、1,447億5千4百万円となり、自己資本比率は74.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、機能性接着剤など、一部の高付加価値製品の需要が堅調に推移しているものの、基礎化学品を中心に全般的に需要の回復は弱く、電力をはじめとする原燃料価格が上昇するなど、予断を許さぬ状況が続いています。

このような中、当社グループとしては、原燃料価格の上昇に対応した製品価格の是正を速やかに進めるとともに、引き続き高付加価値製品の拡販、新規市場開拓に努め、収益を確保してまいります。

平成25年12月期の業績予想につきましては、平成25年2月7日に公表した予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、連結子会社でありました鶴見曹達株式会社および日本純薬株式会社を平成25年1月1日付で吸収合併いたしました。なお、鶴見曹達株式会社は前連結会計年度において特定子会社に該当していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,096	15,629
受取手形及び売掛金	43,434	42,904
有価証券	14,000	21,000
たな卸資産	15,989	16,211
未収還付法人税等	330	187
その他	2,491	2,262
貸倒引当金	△57	△68
流動資産合計	93,284	98,126
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,096	19,850
機械装置及び運搬具(純額)	18,471	17,566
土地	17,299	17,654
その他(純額)	10,198	11,588
有形固定資産合計	66,065	66,659
無形固定資産		
のれん	38	31
その他	863	828
無形固定資産合計	902	860
投資その他の資産		
投資有価証券	14,316	18,053
その他	6,952	5,277
貸倒引当金	△70	△69
投資その他の資産合計	21,198	23,261
固定資産合計	88,166	90,781
資産合計	181,451	188,907

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,878	15,776
短期借入金	6,234	3,196
未払法人税等	4,064	1,144
引当金	23	524
その他	8,588	8,186
流動負債合計	33,789	28,827
固定負債		
長期借入金	5,986	10,192
退職給付引当金	454	315
役員退職慰労引当金	29	20
その他	4,950	4,797
固定負債合計	11,421	15,325
負債合計	45,211	44,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,886	20,886
資本剰余金	16,796	16,797
利益剰余金	93,821	98,655
自己株式	△120	△158
株主資本合計	131,384	136,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,412	3,973
為替換算調整勘定	△722	291
その他の包括利益累計額合計	689	4,264
少数株主持分	4,166	4,308
純資産合計	136,240	144,754
負債純資産合計	181,451	188,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	109,052	111,701
売上原価	79,902	82,412
売上総利益	29,149	29,288
販売費及び一般管理費	18,786	18,183
営業利益	10,363	11,104
営業外収益		
受取利息	32	29
受取配当金	259	268
持分法による投資利益	186	211
その他	316	440
営業外収益合計	794	949
営業外費用		
支払利息	108	99
環境整備費	135	64
遊休設備費	92	96
その他	125	149
営業外費用合計	461	410
経常利益	10,696	11,644
特別利益		
補助金収入	287	222
受取補償金	349	124
抱合せ株式消滅差益	87	—
特別利益合計	724	346
特別損失		
固定資産処分損	157	116
投資有価証券評価損	454	—
特別損失合計	612	116
税金等調整前四半期純利益	10,808	11,874
法人税等	3,853	4,190
少数株主損益調整前四半期純利益	6,954	7,684
少数株主利益	309	214
四半期純利益	6,645	7,470

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,954	7,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△212	2,564
為替換算調整勘定	13	1,110
その他の包括利益合計	△199	3,674
四半期包括利益	6,755	11,358
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,437	11,045
少数株主に係る四半期包括利益	317	313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	基礎化学 品事業	アクリル 製品事業	機能製品 事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	35,388	39,657	12,171	19,542	106,759	2,292	109,052	—	109,052
セグメント間の内部 売上高または振替高	56	50	314	15	436	5,865	6,302	△6,302	—
計	35,444	39,708	12,485	19,557	107,196	8,157	115,354	△6,302	109,052
セグメント利益または セグメント損失(△)	3,432	3,861	2,223	839	10,357	△20	10,337	25	10,363

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	基礎化学 品事業	アクリル 製品事業	機能製品 事業	樹脂加工 製品事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	33,880	43,462	12,502	19,300	109,145	2,555	111,701	—	111,701
セグメント間の内部 売上高または振替高	27	82	349	3	463	5,686	6,149	△6,149	—
計	33,908	43,544	12,851	19,304	109,609	8,241	117,850	△6,149	111,701
セグメント利益	2,835	4,858	2,486	751	10,931	87	11,019	85	11,104

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規製品の研究開発事業、設備等の建設および修繕事業、輸送事業、商社事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去によるものです。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。